

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：総務費 項：防災費 目：防災総務費
担当課	危機管理課
事業名	避難所における新型コロナウイルス感染症対策事業（単県）【新規】

目的

避難所における新型コロナウイルス感染症対策に必要な資機材・物資を県が緊急的に調達及び市町へ輸送し、一定数を県において備蓄することで、災害時等に県民が安心して避難所に避難できる環境づくりを推進する。

事業説明

対象者

県、市町

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予 算 額	5月補正 (追加分) 要 求 額
避難所における新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、避難者の感染防止を図るため、市町が避難所開設時に活用できる感染防止に必要な物資を県において一定数備蓄する。 [調達する資機材・物資] ○段ボール・テント等の間仕切り ○消毒剤 ○非接触型体温計 ○飛沫感染防止ビニールシート など	—	114,537 (114,537)

成果目標

R2年度の事業目標：避難所における新型コロナウイルス感染症対策の徹底による避難行動の促進

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金・ 負 担 金	使 用 料・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	114,537	0	0	0	0	0	0	0	114,537
要 求 額	114,537	0	0	0	0	0	0	0	114,537
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：総務費	項：企画費	目：企画総務費
担当課	業務プロセス改革課		
事業名	行政情報化事業（単県）		

目的

県職員の新型コロナウイルス感染防止対策として全庁的にテレワーク等を推進する。

事業説明

対象者

広島県庁の全職員

事業内容

(単位：千円)

内 容		現計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
テレワーク用公用電話 費用	新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策として、全庁的にテレワークを推進するに当たり、業務遂行に必要な職員同士の円滑なコミュニケーションを維持するためのツールとして、公用電話番号を全職員に付与し、公用電話の利用増加に要する経費を確保する。	317,609 (301,466)	48,840 (48,840)

成果目標

○事業目標(R2目標)：全職員分の公用電話番号を確保し、新型コロナウイルス感染防止対策としてのテレワークを推進

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	48,840	0	0	0	0	0	0	0	48,840
要求額	48,840	0	0	0	0	0	0	0	48,840
現計予算額	317,609	0	0	0	0	0	16,143	0	301,466

査定結果

要求どおり

## 新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当の特例措置について

### 1 趣旨

新型コロナウイルス感染症に係る防疫等作業従事職員の特例勤務手当について、国の改正や県の対応業務を踏まえ、特例措置を講じる。

### 2 特例の内容 ※適用日は令和2年2月1日

#### (1) 軽症患者の宿泊施設

新型コロナウイルス感染症の軽症患者を収容するホテルにおいて、作業に従事する職員に対し、防疫等作業手当の特例により定める手当額（3,000円又は患者の身体に直接接して行う作業の場合4,000円）を支給する。

#### (2) 県立病院

県立病院において感染者の診察又は看護等の業務に従事する医療従事者（(1)と同様3,000円又は4,000円）

#### (3) 保健所等

感染者及び濃厚接触者と接して行う（職員による患者移送等）業務に従事する保健所等の職員（(1)と同様3,000円又は4,000円）

#### 【参考】 防疫等作業従事職員の特例勤務手当

感染症の患者の救護等の防疫等作業に従事したとき 290円/日

※口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ、低病原性鳥インフルエンザ及び豚コレラに係る業務の場合は、380円/日

### 3 5月補正(追加分)要求額

#### (1) 一般会計

19,829千円

#### (2) 病院事業会計

42,948千円

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：総務費 項：総務管理費 目：財産管理費
担当課	財政課
事業名	広島県新型コロナウイルス感染症対策基金積立金（単県）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症に関して受領した寄附金について、これを原資とする基金を新設し、新型コロナウイルス感染症対策事業の財源として活用する。

事業説明

事業内容

		(単位：千円)	
内 容		現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
広島県新型コロナウイルス感染症対策基金積立金	新型コロナウイルス感染症に係る寄附金を「広島県新型コロナウイルス感染症対策基金」に積み立てる。	—	10,787

成果目標

○事業目標：寄附金を基金に積み立て、新型コロナウイルス感染症対策に適切に活用する。

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	寄附金	県債	一般財源
査 定 額	10,787	0	0	0	0	0	10,787	0	0
要 求 額	10,787	0	0	0	0	0	10,787	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：総務費	項：総務管理費	目：財産管理費
担当課	財政課		
事業名	財政調整基金積立金（単県）		

目的

新型コロナウイルス感染症対策のほか、経済の低迷などによる税收減や今後の災害への備えも必要であることから、全事業見直しにより一般財源を捻出し、財政調整基金へ積み立てる。

事業説明

事業内容

(単位：千円)

区分	内容	現計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
財政調整基金 積立金	新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しにより捻出した一般財源について、財政調整基金へ積み立てる。	—	1,610,860

成果目標

○事業目標：新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しにより捻出した一般財源を適切に積み立てる。

事業費 (単位：千円)

	事業費	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	1,610,860	0	0	0	0	0	0	0	1,610,860
要求額	1,610,860	0	0	0	0	0	0	0	1,610,860
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：総務費，教育費 項：企画費，社会教育費 目：企画総務費，文化施設費
担当課	文化芸術課，文化財課
事業名	県立文化施設の感染症拡大防止対策事業（一部国庫）【新規】

目的

県立文化施設において、換気を行うための空調設備の改修、空気清浄機の設置を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。

事業説明

対象者

県民（広島県民文化センター，広島県民文化センターふくやま，文化芸術ホール利用者）  
（歴史民俗資料館及び歴史博物館利用者）

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
文化会館における感染症防止対策	○空気清浄機の設置 (広島県民文化センター，広島県民文化センターふくやま，文化芸術ホール)	0	1,453
歴史民俗資料館及び歴史博物館における感染症防止対策	○既設空調のフィルター交換及び空気清浄機の設置 (歴史民俗資料館，歴史博物館)	0	5,551
合 計		0	7,004

成果目標

○ 事業目標： 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県立文化施設における安心・安全な施設環境の確保

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	7,004	3,501	0	0	0	0	0	0	3,503
要求額	7,004	3,501	0	0	0	0	0	0	3,503
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：衛生費 項：公衆衛生費 目：予防費
担当課	健康対策課
事業名	<b>官学連携による検査研究体制構築事業（一部国庫）【新規】</b>

目的

先進的な検査設備や技術を有する広島大学・広島大学病院と連携し、効率的な検査体制を構築するとともに、県内の感染状況を把握するための疫学調査の体制整備を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に活用する。

事業説明

対象者

広島大学，広島大学病院，保健所設置市，県民等

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
感染拡大防止のための検査体制の拡充	○PCR検査数の拡大，抗原検査の活用等効率的な検査体制の構築	—	45,600
感染状況のタイムリーな把握による疫学調査体制の整備	○新型コロナウイルスに関する広島県独自のデータ収集システムを構築 ○抗体検査の実施による県内感染実態の把握	—	44,010
ゲノム解析による感染実態の把握	○感染経路の推定に資するウイルス株の遺伝子解析による積極的疫学調査体制の強化	—	18,900
合 計		—	108,510

成果目標

- 事業目標：広島県内の新型コロナウイルス感染症蔓延状況をリアルタイムに把握するための指標を得る。その指標に基づき，経済活動への影響を最小限に抑えるとともに，更なる感染拡大防止対策を行い，医療の充実と県民生活の安定を図る。

事業費

(単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	108,510	54,255	0	0	0	0	0	0	54,255
要 求 額	108,510	54,255	0	0	0	0	0	0	54,255
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：衛生費	項：医薬費	目：医務費
担当課	健康対策課		
事業名	感染症患者搬送車両整備事業（単県）【新規】		

目的

新型コロナウイルス感染症患者の発生状況を踏まえ、軽症者や無症状病原体保有者の宿泊施設療養を促進し、感染症指定医療機関（協力機関を含む）における重症者を優先する医療提供体制を確保する。

事業説明

対象者

新型コロナウイルス感染症に係る軽症者や無症状病原体保有者

事業内容

軽症者や無症状患者を宿泊施設へ搬送するため、車両を整備する。

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
搬送車両の整備	車内感染リスクの低減に配慮した車両の購入 (健康対策課, 感染症・疾病管理センター, 保健所)	—	36,900

成果目標

○ 事業目標：感染症指定医療機関（協力機関を含む）における重症者を優先する医療提供体制の確保

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	36,900	0	0	0	0	0	0	0	36,900
要求額	36,900	0	0	0	0	0	0	0	36,900
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉総務費
担当課	障害者支援課
事業名	在宅障害者医療等提供体制確保事業（単県）【新規】

目的

在宅の重症心身障害児（者）や医療的ケア児（者）又はその介護者が新型コロナウイルス感染症に感染した場合に、継続した医療的ケアや障害福祉サービスの提供を行うための体制を整備する。

事業説明

対象者

重症心身障害児（者）、医療的ケア児（者）

事業内容

在宅の重症心身障害児（者）が新型コロナウイルス感染症に感染した場合において、当該障害児（者）が入院する病院の受入体制を支援するため、訪問看護ステーションの看護職員や、重度訪問介護事業所の介護職員を派遣する。

また、在宅の重症心身障害児（者）の介護者が感染した場合において、濃厚接触者となる当該障害児（者）に対する医療・生活支援を行うため、看護職員や介護職員の派遣や居宅外の受入施設の体制整備を行う。

(単位：千円)

内容		現計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
在宅の重症心身障害児(者)等に係る病院入院時等の支援	○訪問看護ステーションの看護職員、重度訪問介護事業所の介護職員の派遣 ○在宅の重症心身障害児(者)等(主たる介護者が感染した場合の濃厚接触者)受入施設の体制整備	—	53,433

成果目標

- 事業目標：新型コロナウイルス感染症に感染した在宅の重度心身障害児（者）及び医療的ケア児（者）等に係る医療・生活支援体制の整備

事業費

(単位：千円)

	事業費	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	53,433	0	0	0	0	0	0	0	53,433
要求額	53,433	0	0	0	0	0	0	0	53,433
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費
担当課	医療介護人材課
事業名	妊産婦医療等提供体制確保事業（一部国庫）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症に感染した妊産婦のために、感染症の治療を受けながら、妊娠管理ができる医療機関を確保し、妊産婦が安心して出産できる体制を整備する。

事業説明

対象者

県内の妊産婦

事業内容

新型コロナウイルス感染症に感染した妊産婦が増加した場合、複数の医療機関で対応を分担することが必要であることから、現在、感染症患者を受け入れている各二次保健医療圏域の医療機関に、妊娠管理に必要な機器を整備し、妊産婦の受入体制の強化を図る。

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
妊産婦医療等提供体制確保	感染症に感染した妊産婦の妊娠管理のために必要な機器を各二次保健医療圏域の感染症患者を受け入れる医療機関に整備 (7圏域×1医療機関) ○内診台 ○超音波診断装置 ○胎児用心拍モニター 等	—	49,000

成果目標

- 事業目標：妊産婦の医療提供体制の確保

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	49,000	24,500	0	0	0	0	0	0	24,500
要求額	49,000	24,500	0	0	0	0	0	0	24,500
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：衛生費	項：医薬費	目：医務費
担当課	健康対策課		
事業名	感染症医療提供体制強化事業（一部国庫）【新規】		

目的

新型コロナウイルス感染症患者等（疑い患者を含む。）について、当該患者を入院させるにあたって確保した病床の空床補償や、医療従事者の宿泊施設の確保等を行い、医療提供体制の強化を図るとともに、基礎疾患を有するなど感染リスクが高い高齢者等に対して、オンライン診療を行うための情報通信機器の整備を行い、症状の悪化や発症を早期発見し、クラスター化の防止を図る。

事業説明

対象者

医療機関，市町 等

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
医療機関に対する空床補償	—	947,520
医療従事者の宿泊施設の確保	—	89,496
医療機関の消毒	—	13,800
オンライン診療のための情報通信機器整備	—	3,850
合 計	—	1,054,666

成果目標

- 事業目標：新型コロナウイルス感染症患者等の入院病床の確保等について支援を行うことにより、医療体制，公衆衛生の向上を図る。

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	1,054,666	527,333	0	0	0	0	0	0	527,333
要 求 額	1,054,666	527,333	0	0	0	0	0	0	527,333
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費
担当課	医療介護人材課
事業名	感染症医療従事者支援事業（単県）

目的

新型コロナウイルス感染症対応に携わる医療従事者に対し、特殊勤務手当を支給した医療機関に対する支援を行うことで、医療従事者の待遇改善と協力医療機関の確保を図る。

事業説明

対象者

新型コロナウイルス感染症対応に携わる医療従事者

事業内容

新型コロナウイルス感染症対応に携わる医療従事者に対する、特殊勤務手当を支給した医療機関に対して、補助を行う。

【広島県新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
感染症医療従事者支援 【対象医療機関】 ○帰国者・接触者外来設置医療機関 ○感染症指定医療機関 ○入院協力医療機関  【支給額】 ○作業1日当たり 3,000円又は4,000円(※)  ※次の作業に従事した場合は4,000円 ・患者又はその疑いのある者の身体に直接接触する作業 ・患者又はその疑いのある者に長時間にわたり接して行う作業 等	30,000	166,198

成果目標

○ 事業目標：医療従事者の待遇改善及び協力医療機関の確保

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	166,198	0	0	0	0	10,787	0	0	155,411
要求額	166,198	0	0	0	0	10,787	0	0	155,411
現計予算額	30,000	15,000	0	0	0	0	0	0	15,000

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：農林水産業費 項：農業費 目：農業総務費
担当課	畜産課
事業名	広島県産農林水産物学校給食提供事業（国庫）【新規】

目的

県内小中学校の学校給食において、様々なメニューを通じ県産農林水産物（広島和牛）を提供することにより、その魅力や美味しさを伝えるとともに、外食需要等の減少により在庫が急激に増加している県産農林水産物（広島和牛）の消費拡大を図る。

事業説明

対象者

学校給食を実施する小中学校に通う児童及び生徒等

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
広島和牛学校給食提供事業 ○県内小中学校における様々なメニューを通じた広島和牛の提供 ○広島和牛提供と併せて、広島和牛の魅力を伝えるチラシの配布 【実施回数】各学校3回/年 【実施主体】広島県食肉事業協同組合連合会	—	299,000

成果目標

○事業目標：牛肉供給量（R2目標） 29,650kg  
対象とする児童・生徒数等（R2目標） 614,862人（のべ人数）

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	299,000	299,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	299,000	299,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：港湾特別整備事業費 項：広島港費 目：基本施設運営費 外 款：土木費 項：港湾費 目：港湾管理費
担当課	港湾振興課
事業名	港湾特別整備事業費特別会計(単県)【一部新規】

目的

新型コロナウイルス感染症拡大により、生活航路の運航事業者など、港湾施設を使用して事業を行い、人流・物流・賑わい創出等の機能を担う事業者が、売上の大幅な減少に直面していることに対応し、事業継続や雇用維持に要する多大なコスト負担を軽減するため、港湾施設使用料の減免を行い、港湾機能の維持を図る。

事業説明

対象者

一般旅客定期航路事業者、港湾運送事業者、賑わい施設事業者等の港湾利用者

事業内容

(単位：千円)

区分	内 容	現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額		
整備費	○広島港海田・出島地区の荷役機械整備事業等	(債務271,100) 3,313,800	—		
分譲促進 事業費	○臨海土地の分譲促進に伴う諸費用	49,014	—		
港湾振興 事業費	○ポートセールス強化事業等	23,175	—		
運営費	○港湾施設・漁港施設の指定管理経費、維持管理経費等	1,462,162	—		
公債費	○港湾施設整備に係る県債の償還	6,755,264	—		
諸支出金	○基金積立金、消費税支出等	502,159	—		
新型コロナ ウイルス対 策港湾施設 利用者緊急 支援事業 【新規】	○県が直接管理する港湾 港湾施設使用料を次表のとおり減免	—	69,926		
	○市町に事務委託している県管理港湾 市町による次表の減免の実施に伴う減免相当額を当該市町に交付				
	○港湾運営会社に貸付している港湾施設(広島港国際コンテナミナル) 港湾運営会社による次表の減免の実施に伴う減免相当額を貸付料から減額				
	対象施設			係留施設(岸壁、棧橋等)	荷捌地
				上屋	野積場
				港湾施設用地(倉庫等敷地)	駐車場(専用使用)
減免割合	R2年4、5又は6月の対前年同月の県内売上が30%以上減少	1/2減額			
	R2年4、5又は6月の対前年同月の県内売上が50%以上減少	免除			
減免期間	R2年4月～6月(3ヶ月間)				
特別会計合計		(債務271,100) 12,105,574	69,926		
一般会計	港湾特別整備事業費特別会計繰出金 新型コロナウイルス対策港湾施設利用者緊急支援事業に係る減免相当額を港湾特別整備事業費特別会計に繰出	—	259,390		

成果目標

○事業目標：人流・物流・賑わい創出等の機能を担う事業者の事業継続

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳								
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	繰越金	諸収入	県債	一般財源
査定額	特別会計 69,926	—	0	▲177,226	▲12,238	259,390	0	0	0	—
	一般会計 259,390	0	0	0	0	0	0	0	0	259,390
要求額	特別会計 69,926	—	0	▲177,226	▲12,238	259,390	0	0	0	—
	一般会計 259,390	0	0	0	0	0	0	0	0	259,390
現 計 予算額	特別会計 (債務271,100) 12,105,574	—	224,033	2,579,630	697,072	1,676,534	1	39,504	6,888,800	271,100
	一般会計 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

# 港湾施設使用料及び道路占用料等の減免措置の実施について

R 2. 5 土木建築局

## 1 要旨

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活航路の運航事業者など、港湾施設を使用して事業を行い、人流・物流・賑わい創出等の機能を担う事業者が、売上の大幅な減少に直面していることに対応し、事業継続や雇用維持に要する多大なコスト負担を軽減するため、港湾施設使用料の減免を行い、港湾機能の維持を図る。

また、県からの休業・営業時間短縮の要請等を受け、厳しい経営状況に置かれている事業者に対し、道路等占用料の減免を実施する。

## 2 支援内容

### (1) 港湾施設使用料

#### ア 対象使用料

現在、支払猶予措置の対象としている次の使用料

使用料		主な使用者
港湾施設使用料	係留施設(棧橋・岸壁等)	一般旅客定期航路事業者、コンテナ定期航路事業者
	駐車場、荷捌地、野積場、港湾施設用地(倉庫等敷地)	港運事業者
	上屋	港運事業者、旅客ターミナルのテナント
	目的外使用	賑わい施設

#### イ 減免期間

R2年4月～6月(3ヶ月間)

※ 新型コロナウイルス感染症の影響が長期に及ぶ場合は、延長も含め、別途対応を検討する。

#### ウ 減免割合

港湾施設は、原則として、休業・営業時間短縮の要請等の対象とはなっていないが、売上が大幅に減少し厳しい経営環境に置かれている事業者の事業継続を支援し、港湾機能の維持を図るため、次のとおり減免する。

(ア) R2年4月、5月又は6月の対前年同月の県内売上が30%以上減少 … 1/2減額

(イ) " 50%以上減少 … 免除

### (2) 道路等占用料

#### ア 対象占用料

現在、支払猶予措置の対象としている次の占用料

占用料	主な占用者
道路、河川、砂防設備、海岸保全区域、水域	道路等の機能に支障のない範囲で、突き出し看板等を設置する店舗等

#### イ 減免期間

R2年4月～6月(3ヶ月間)

#### ウ 減免割合

休業・営業時間短縮の要請等の対象となり、厳しい経営環境に置かれている事業者に対し、占用料を1/2に減額する。

令和2年度5月補正(追加分)

支出科目	款：病院事業費用 項：医業費用 目：給与費、経費
担当課	県立病院課（病院事業会計）
事業名	新型コロナウイルス感染症患者対応業務従事職員に対する特殊勤務手当等（単県）【新規】

目的

県立病院において新型コロナウイルス感染症対応に携わる職員に対し、特殊勤務手当を支給するとともに、従事する職員への宿泊場所確保等を支援する。

事業説明

対象者

県立病院の医療従事者

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	5月補正 (追加分) 要求額
新型コロナウイルス感染症患者対応業務従事職員に対する特殊勤務手当等 ○新型コロナウイルス感染症患者（疑い含む）への診療行為等に従事する職員に対して、特殊勤務手当を支給する。 ○上記職員のうち、新型コロナウイルス感染時に重篤化するおそれのある親族（基礎疾患を有するなどの事情による）と同居している場合には、宿泊場所確保等の支援を行う。	—	63,708

成果目標

○事業目標：医療提供体制の確保

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金 (一般会計補助金)	諸収入	県債	一般財源 (内部留保金)
査定額	63,708	0	0	0	0	56,508	0	0	7,200
要求額	63,708	0	0	0	0	56,508	0	0	7,200
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
危機管理監

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

現計予算額※	うち一般財源	5月補正（追加分）	
		予算額	うち一般財源
2,437,970	1,137,617	▲22,723	▲14,565

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### （1）主な業務・事業

（単位：千円）

業務・事業名	内 容	5月補正（追加分）	
		予算額	一般財源
「広島県『みんなで減災』総ぐるみ運動」推進事業	ふれあいサロン等多世代を対象とした防災教室の中止等	▲8,158	0

### （2）その他全般的な見直し内容

（単位：千円）

内 容	5月補正（追加分）	
	予算額	一般財源
各種業務・事業における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲3,363	▲3,363
委託契約における入札残、修繕計画の見直しによる実施時期の延期 など	▲11,202	▲11,202

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
総務局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期を決定している大会やイベントなどを始め、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

現計予算額 ※	うち一般財源	5月補正（追加分）	
		予算額	うち一般財源
354,111,692	326,821,666	▲263,366	▲259,066

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### （1）主な業務・事業

（単位：千円）

業務・事業名	内 容	5月補正（追加分）	
		予算額	一般財源
広島県デジタルトランスフォーメーション推進事業	県職員向けの専門人材研修やヒアリング等現地訪問の延期	▲17,016	▲17,016
県庁舎・地方機関庁舎整備事業	県庁舎及び地方機関庁舎耐震改修等工事に係る仮移転業務の入札残等による減額	▲72,139	▲67,839
デジタル技術を活用した研究技術支援機能強化事業	研究員の技術支援機能のデジタル化について、県外での協議・調整を要するシステム開発委託等を一部休止	▲5,135	▲5,135

### （2）その他全般的な見直し内容

（単位：千円）

内 容	5月補正（追加分）	
	予算額	一般財源
各種業務・事業における会議、研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲14,780	▲14,780
業務・事業における入札残、事業計画の見直しによる実施時期の延期 など	▲154,296	▲154,296

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
地域政策局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

現計予算額※	うち一般財源	5月補正（追加分） 予算額	
		うち一般財源	
7,770,267	4,636,934	▲121,890	▲86,425

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### （1）主な業務・事業

（単位：千円）

事業・業務名	内 容	5月補正（追加分） 予算額	
		一般財源	
ひろしま里山・人材力加速化事業	地域づくり活動の実践者等によるワークショップ及び「さとやま未来円卓会議」などを中止	▲10,627	▲10,627
メキシコ選手団等事前合宿受入推進事業	東京2020大会の延期に伴う事前合宿受入などの延期	▲47,012	▲47,012
東京2020オリンピック聖火リレー等実施事業	聖火リレーの延期に伴うセレモニーなどの延期	▲37,488	▲4,795
国際スポーツ大会助成事業	ASTC アジアトライアスロン選手権2020 廿日市の休止	▲2,500	▲2,500
グアナファト州交流事業	フラワーフェスティバルにおける楽団受入・PRイベント出展などの中止	▲13,626	▲13,626

### （2）その他全般的な見直し内容

（単位：千円）

内 容	5月補正（追加分） 予算額	
	一般財源	
各種業務・事業における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲10,637	▲7,865

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
環境県民局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

(単位：千円)

現計予算額※	うち一般財源	5月補正(追加分)	
		予算額	うち一般財源
36,827,669	24,614,690	▲160,107	▲14,740

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### (1) 主な業務・事業

(単位：千円)

業務・事業名	内 容	5月補正(追加分)	
		予算額	一般財源
ひろしまクールシェア事業	県内施設への協力依頼や広報などの中止	▲5,388	0
性被害ワンストップセンターひろしま運営事業	委託業務の入札残及びホームページ改修経費の減	▲1,000	▲1,000
大学の魅力発信強化事業	大学説明会への参加からWeb上での発信に重点化するなど、PR方法の見直し	▲1,554	▲1,554

### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	5月補正(追加分)	
	予算額	一般財源
各種業務・事業における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲16,040	▲9,135
委託業務などにおける入札残や実施時期の延期 など	▲136,125	▲3,051

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
健康福祉局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない事業・業務など、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

現計予算額※	うち一般財源	5月補正(追加分)	
		予算額	うち一般財源
213,431,837	175,122,717	▲828,337	▲98,999

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### (1) 主な業務・事業

（単位：千円）

事業・業務名	内 容	5月補正(追加分)	
		予算額	一般財源
新型インフルエンザ対策事業	抗インフルエンザ備蓄薬の有効期間延長に伴う更新の延期	▲46,489	▲46,489
大会関連事業	・身体障害者福祉大会ひろしま大会 ・美容技術選手権大会 等の中止	▲7,500	▲7,500
婚活支援関連事業	・「こいのわ」イベント・広報等の中止	▲3,440	▲2,668

### (2) その他全般的な見直し内容

（単位：千円）

内 容	5月補正(追加分)	
	予算額	一般財源
各種事業・業務における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲60,042	▲42,342
施設整備や修繕計画の見直しによる実施時期の延期 など	▲710,866	0

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
商工労働局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

(単位：千円)

現計予算額※	うち一般財源	5月補正(追加分)	
		予算額	うち一般財源
86,290,329	15,359,320	▲584,982	▲549,855

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### (1) 主な業務・事業

(単位：千円)

業務・事業名	内 容	5月補正(追加分)	
		予算額	一般財源
企業立地促進対策事業	企業の設備投資計画見直しによる助成時期の延期	▲300,000	▲300,000
観光地ひろしま推進事業	「ひろしまトリエンナーレ 2020 in BINGO」の中止	▲153,980	▲128,980
医療関連産業クラスター形成事業	バイオデザインプログラム※(海外での教員養成)の実施見送り	▲13,000	▲13,000

※ 米国スタンフォード大学で開発された、革新的な医療機器等を生み出すための人材育成プログラム。すでにある課題を解くのではなく、課題そのものを見つけるところから始めてビジネスにつなげていくという、課題発見型のプログラム。

### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	5月補正(追加分)	
	予算額	一般財源
各種業務・事業におけるセミナー、イベント、営業活動等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲118,002	▲107,875

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
農林水産局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

現計予算額※	うち一般財源	5月補正（追加分）	
		予算額	うち一般財源
46,966,648	11,766,758	▲101,267	▲89,563

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### （1）主な業務・事業

（単位：千円）

業務・事業名	内 容	5月補正（追加分）	
		予算額	一般財源
ひろしま農業創生事業	J A等が実施するリース事業に対する支援の休止	▲31,171	▲31,171
農業農村事業事前調査費	地元調整が遅れている地区において事業計画の作成を延期	▲12,960	▲10,960
農地中間管理事業	新たな農地の中間保有が進まないことによる農地管理委託費の減少	▲11,427	▲5,278
瀬戸内水産資源増大対策事業	種苗生産体制を確保できないことによるオニオコゼ増産の休止	▲6,720	▲6,720
経営力向上支援事業	先進経営体研修の休止	▲4,084	▲3,977
広島和牛経営発展促進事業	先進経営体研修の休止	▲1,907	▲1,907

### （2）その他全般的な見直し内容

（単位：千円）

内 容	5月補正（追加分）	
	予算額	一般財源
各種業務・事業における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲7,286	▲6,449
物品調達における入札残、修繕計画の見直しによる実施時期の延期 など	▲25,712	▲23,101

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

## 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
土木建築局

### 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

### 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない事業・業務など、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

現計予算額※	うち一般財源	5月補正(追加分)	
		予算額	うち一般財源
146,240,837	18,917,271	▲422,687	▲129,842

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

### 3 見直しの内容

#### (1) 公共事業

（単位：千円）

区 分	現計予算額	5月補正(追加分) 予算額		内容
			うち一般財源	
単 独 建 設	12,823,498	▲ 182,119	▲ 23,974	
うち道路事業	6,930,350	▲ 40,000	▲ 5,700	用地交渉の難航等により年度内の取得が困難な事業の先送り
うち砂防事業	1,394,600	▲ 15,932	▲ 1,832	
うち街路事業	703,095	▲ 72,187	▲ 13,442	
うち河川事業	2,077,600	▲ 54,000	▲ 3,000	
維 持 修 繕 費	16,897,984	▲ 193,500	▲ 58,800	
うち道路事業	9,583,594	▲ 191,500	▲ 56,800	受注環境が厳しい地域の防草コンクリート整備の先送り
うち砂防事業	819,000	▲ 2,000	▲ 2,000	設備台帳整備の先送り
合 計	29,721,482	▲ 375,619	▲ 82,774	

## (2) その他事業

(単位：千円)

事業・業務名	現計予算額	5月補正 (追加分) 予算額		内容
			うち 一般財源	
広島空港拠点性強化事業	50,825	▲ 8,292	▲ 8,292	就航路線のプロモーション事業等の休止等
新規国際定期路線支援事業	156,958	▲ 32,223	▲ 32,223	国際線の運休や減便に伴う運航支援事業費の減
全国都市緑化ひろしまフェア 推進事業	151,344	▲ 2,000	▲ 2,000	生徒参加イベントの縮小
その他	122,864	▲ 4,553	▲ 4,553	会議，研修会等の休止など
合計	481,991	▲ 47,068	▲ 47,068	

## 4 今後の対応

今後の見直しにあたっては，新型コロナウイルス感染症の収束状況，地域に与える影響や地域の実情を踏まえながら，適切に判断していく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
教育委員会

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

(単位：千円)

現計予算額※	うち一般財源	5月補正(追加分)	
		予算額	うち一般財源
166,287,629	124,975,251	▲1,233,837	▲186,334

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### (1) 主な業務・事業

(単位：千円)

業務・事業名	内 容	5月補正(追加分)	
		予算額	一般財源
県立学校施設設備整備事業	進捗調整が可能な改修工事などの延期	▲1,128,837	▲126,337
異文化間協働活動推進事業	上半期実施予定であった海外姉妹校への訪問などの中止	▲15,425	▲15,425
「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト	幼児教育アドバイザー訪問、研修及び親子の遊びの場などの延期又は中止	▲5,576	▲5,576

### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	5月補正(追加分)	
	予算額	一般財源
各種業務・事業における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲67,233	▲36,630
施設整備や物品調達における経費の節減、修繕計画の見直しによる実施時期の延期 など	▲16,766	▲2,366

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直しについて

令和2年5月  
警察本部

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えに加え、今後の出水期を迎えるにあたり、大規模な災害への備えも必要であるなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において、全事業の見直しを実施した。

## 2 見直し結果（一般会計）

休止や延期した場合に、県民の生命・身体・財産や社会機能に重大な影響を与えるおそれのある業務や復旧・復興プランに掲げる業務などは、引き続き最優先で取組むこととし、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止や延期が決定している大会やイベントなどをはじめ、現在の状況下において実施した場合に、当初見込んでいた施策効果が十分に見込めない業務・事業など、幅広く見直しを行った。

(単位：千円)

現計予算額※	うち一般財源	5月補正(追加分)	
		予算額	うち一般財源
63,335,559	56,469,035	▲170,749	▲133,993

※ 令和2年度4月補正予算後の予算額

## 3 見直しの内容

### (1) 主な業務・事業

(単位：千円)

業務・事業名	内 容	5月補正(追加分)	
		予算額	一般財源
警察官被服費	進捗調整が可能な被服更新などの延期	▲88,341	▲88,341
電線類地中化費	事業の進捗調整による延期	▲25,267	▲6,267

### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	5月補正(追加分)	
	予算額	一般財源
各種業務・事業における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務・事業費の縮減 など	▲26,523	▲22,155
物品調達や工事計画の見直しによる実施時期の延期 など	▲30,618	▲17,230

## 4 今後の対応

継続する事業についても、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。